

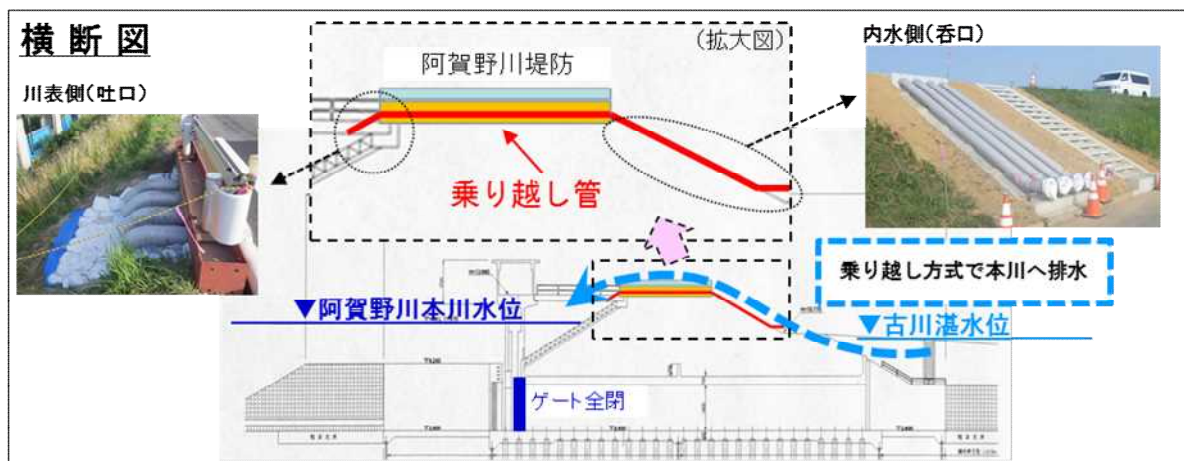
国・県・市・地域が一体となって、 内水被害の軽減に取り組みます

～（阿賀野川支川）古川で4機関合同内水排水訓練を実施～

阿賀野市を流れる古川では、阿賀野川の洪水時に幾度も内水氾濫が発生してきました。

この古川の内水氾濫による被害を軽減するため、国土交通省、新潟県、阿賀野市、阿賀野川土地改良区が連携して内水排除に取り組むこととなり、この度、その主要施設である堤防乗り越し管と排水ポンプ格納施設が完成しました。（排水管吐き口部の護岸は工事中。）

この施設を暫定的ではありますが利用することにより、今後の台風出水時に内水被害の軽減効果が期待出来ることから、今回、関係者が立ち会いのもと、4機関合同で内水排水訓練を実施します。



1. 訓練日時

平成30年8月27日（月） 14:00から1時間程度を予定 【小雨決行】

2. 訓練場所（別紙参照）

阿賀野市 ^{かすじま} 粕島地先（古川樋門）
[阿賀浦橋（R460）右岸上流 阿賀野川堤防約2km地点]

3. 訓練実施機関

国土交通省阿賀野川河川事務所／新潟県新発田地域振興局／阿賀野市／阿賀野川土地改良区

同時発表記者クラブ

新潟県政記者クラブ
新潟県政記者クラブ

【問い合わせ先】

国土交通省 北陸地方整備局 阿賀野川河川事務所
管理課長 田村（夜間：090-2424-1333）
〒956-0032 新潟市秋葉区南町14-28
電話 0250-22-2211(代)

<http://www.hrr.mlit.go.jp/agano/>



【概要】

阿賀野市を流れる阿賀野川支川の古川は、新潟県が管理する流域面積約4km²の小さな河川です。阿賀野川の合流点には、国土交通省が管理する古川樋門が設置されており、阿賀野川の洪水時にはゲートを閉鎖し、古川へ逆流して氾濫することを防いでいます。しかし、阿賀野川の洪水の継続時間が長くなった場合には、長時間ゲートを閉鎖する必要があり、古川流域の降雨が重なると古川の水位が上昇してしまい、これまで何度も内水氾濫が発生してきました。

この古川の内水氾濫による被害を軽減するため、国土交通省、新潟県、阿賀野市、阿賀野川土地改良区が連携して内水排除対策に取り組むこととなり、昨年度は排水ポンプ車による排水訓練を実施しましたが、堤防天端道路の通行止めが必要となるなど、迅速な内水排除の面から課題も明らかになってきました。

この課題を解決し迅速な内水排除を行うべく、国土交通省では、平成29年度補正予算により堤防乗り越し管(内径200mmステンレス管8条)を設置し、併せて、新潟県と阿賀野市による排水ポンプ格納施設を設置する工事を進めてきました。この施設を利用し、関係各機関が所有する排水ポンプを接続することで、迅速な内水の排水が期待できます。

この度、整備を進めている一連施設のうち、吐き出し部の阿賀野川堤防護岸以外の施設が完成しました。この施設を暫定的ではありますが利用することにより、今後の台風出水時に内水被害の軽減効果が期待出来ることから、今回、関係者が立ち会いのもと、4機関合同で内水排水訓練を実施することとなりました。

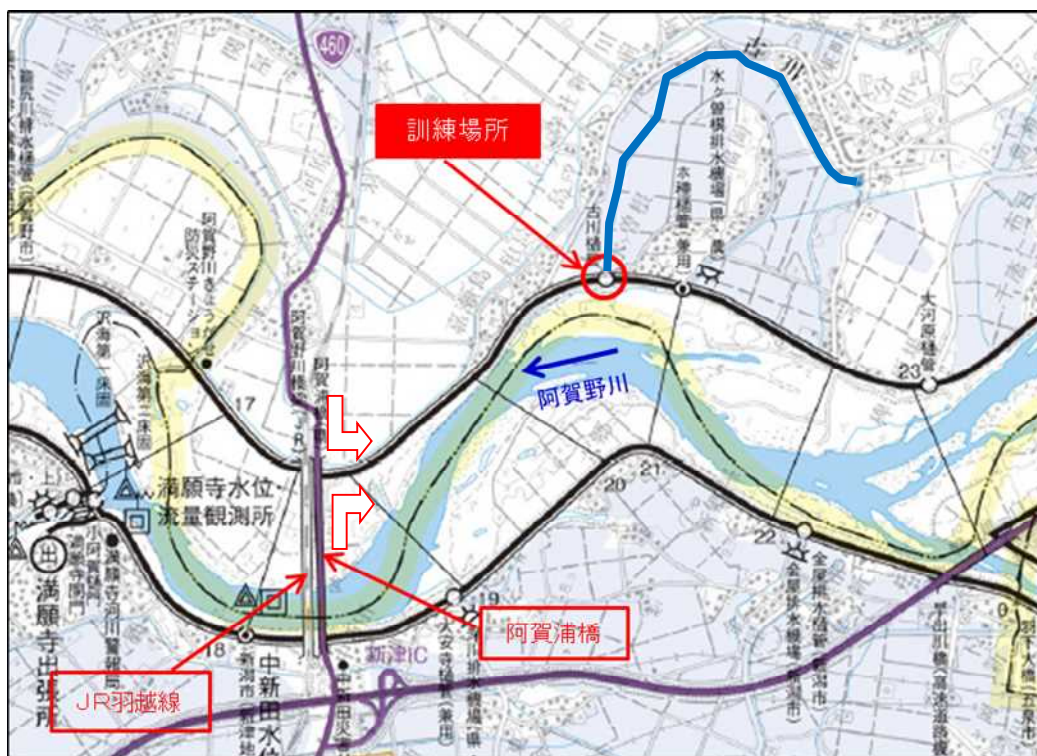


古川湛水状況(H23.7月)



対策前: 排水時には交通規制必要

【訓練実施場所】



- ※ 阿賀浦橋右岸側より、堤防道路を上流へお進み下さい。
- ※ お車は交通誘導員の指示に従って駐車願います。